

■日時 平成30年8月16日(木) ■天候 晴れ

福岡県立ひびき高等学校 対 川崎市立橋高等学校

■球場 府中市民球場 第2試合 2回戦

■試合時間 2時間06分 ■備考 8回コールド

■審判 球審:谷川望 塁審:河村浩志 松山正二 粟村哲志

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8							計	安	失
橋	神奈川	0	0	0	0	0	0	0	0							0	4	2
ひびき	福岡	0	2	0	0	0	2	2	1x							7	10	1

橋		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8				
1	左		吉田 信太郎	3	0	1	0	三振		死球			三振		三安				
2	投	二	相澤 奨吾	4	0	0	0	一失		二飛			二飛		二飛				
3	捕		野村 昇吾	3	0	0	0	三振		三振			三振						
4	遊		大野 希海	3	0	0	0	遊ゴ			中飛			三振					
5	一		相澤 駿斗	3	0	0	0		三飛		一ゴ			三振					
6	中		井上 航聖	3	0	2	0		中飛		二安			右安					
7	三		小俣 優斗	3	0	0	0		捕邪				三振	捕邪					
8	右		大羽 空	2	0	0	0			三ゴ		一飛			四球				
9	二	投	谷口 明	3	0	1	0			左安		三振			捕邪				
合計				27	0	4	0	残塁:5 併殺:0											
備考																			

■バッテリー

投手
相澤 奨吾
谷口 明

捕手
野村 昇吾

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
相澤 奨吾	7	33	7	2	6	6
谷口 明	2/3	5	3	1	1	1

ひびき		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8				
1	二		高井 直輝	4	0	0	0	二ゴ	三飛			遊失		左直	四球				
2	遊		山本 龍斗	5	1	2	1	遊飛		遊飛		左飛		左安	遊安				
3	捕		古田 聖矢	4	1	2	1	遊直		三ゴ			中2	中安					
4	投		富永 将吾	3	2	2	0		中2	左飛			四球	左安					
5	左		西田 豪太	3	1	0	1		四球		三振		投ゴ	遊ゴ					
6	一		光安 慶人	3	1	0	0		四球		遊飛		遊ゴ	三ゴ					
7	右		今井 優太	2	0	0	1		右犠		二ゴ		四球		三振				
8	中		岩藤 友嘉	3	0	2	1		三安			三振	四球		投安				
9	三		松浦 玲音	3	1	2	2		遊安			三ゴ	四球		投安				
合計				30	7	10	7	残塁:6 併殺:0											
備考																			

■バッテリー

投手
富永 将吾

捕手
古田 聖矢

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
富永 将吾	8	29	4	9	2	0

■戦評

府中市民球場第2試合は、初出場で福岡代表の福岡県立ひびき高校と1回戦をコールドゲームで勝ち上がった川崎市立橋高校との対戦。初回は両校ともに0点の立ち上がりとなったが、2回の裏、ひびきの先頭打者が二塁打で出塁し、四球で満塁とすると、右翼への犠飛で先制点をもぎ取った。その後は三遊間の内野安打の間に1点追加して、2点リードをリードする。その後は両校のエースが好投し、中盤まで一歩も引かない状況が続いた。試合が動いたのは6回裏、橋のエース相澤が乱れ満塁のピンチとなり、2点を失うも最後まで気持ちを切らさずに、その後の追加点を抑えることができた。しかし、ひびきの猛攻は続き、7回にも2点を追加し、6-0とした。8回の裏、橋は2番手の谷口に変わるも、ひびきの攻撃の流れを変えることができず、1点を挙げた時点で大会の規定により、8回コールドで試合終了となった。ひびきの富永は、8回を投げきって、打者29人に対し4安打9三振2四死球と、堂々のピッチングを披露した。